



進路便り

◇◇◇ 就業体験実習を終えて ◇◇◇

【2年生校内実習】

2年生は3回目の校内実習に挑戦しました。3週間の実習期間中、「毎朝、ベストの体調で出勤する」「最後まで正確に作業する事に従事する」「会社の一員として、信頼される製品作りに取り組む」を目標に行いました。一人ひとりの生徒が目標に向かって取り組めたと思います。9月の現場実習を意識して、自分の作業を正確に行いながら、周りの作業速度についていけるように必死に頑張っていました。実習を終えたときには全員が達成感と充実感を噛みしめることができました。長いようで短かった貴重な3週間、保護者の皆様の御協力、本当にありがとうございました。実習の様子を進路の掲示板に掲示してありますので来校の折にはご覧ください。



【3年生現場実習】

3年生は3回目となる現場実習が終わりました。今回は初めて3週間にわたる実習でした。2年生のときよりも期間が長くなり、多くのことを経験できたと思います。「前回よりさらに良くなった」「就職の見込みがある」との評価をいただく生徒も多くなってきています。いよいよ進路決定に向けて本格的な検討が始まったと言えます。現場実習の目的の一つに、卒業後の具体的な自分の姿をイメージすることがあります。通勤の方法や所要時間の計画、体調や気持ちの管理、職場の方とのコミュニケーション、週末の過ごし方等を具体的にイメージしていくことが、安定し充実した職業生活を送ることにつながっていきます。



【PTA進路見学会】

6月20日(木)に15名が参加し、福祉及び一般事業所を実際に2カ所見学し、研修を深めました。

○「スバルブルーム株式会社」→株式会社SUBARUの100%出資子会社として2014年に設立した特例子会社です。BLOOMには開花、従業員一人一人の個性という名の花を咲かせることができる会社を目指す意味が込められています。作業内容は独身寮内や工場内のトイレ・洗面所・廊下・階段等の清掃作業です。今回は工場のトイレの清掃の様子を見学することができ、マニュアルに従って一人ひとりが手際よく清掃作業をしていました。



○「エコネットおおた」→社会福祉法人杜の舎が運営する就労継続A型、就労移行支援の事業所です。太田市藤阿久町にあります。作業内容は、A型事業では、空き缶の分別、花の栽培、市内公共機関の清掃などです。就労移行支援事業は、ビジネスマナーなどの座学の他に、福祉会館の清掃を行っています。



【新福祉サービス事業所の紹介】

就労継続支援B型事業所「ピアリンク」

今年4月に伊勢崎市今泉町にB型事業所「ピアリンク」が開所しました。障害のある方の居場所を提供したいとの思いで立ち上げたそうです。散歩やハイキング、困りごとの相談などが主な活動で、革細工やアクセサリ作りなどの作業も利用者の方に合わせて行っているとのことでした。

- ・運営：一般社団法人「居場所づくり研究会」
- ・サービス形態：就労継続支援B型
- ・定員：20名
- ・活動時間：10:00～15:00
- ・作業内容：額縁の作成（請負）、革細工など
- ・送迎：有り
- ・場所：伊勢崎市今泉町1丁目1177-8
- ・TEL:0270-75-2908



7月の主な進路行事



○ぐんまアビリンピック2024(6日)クリーンサービス班生徒

高崎市のポリテクセンター群馬にて、ぐんまアビリンピック2024が開催されます。本校からはクリーンサービス班の生徒が喫茶サービス競技とビルクリーニング競技に出場します。今まで頑張ってきた成果を存分に発揮してほしいと思います。

○就労定着支援進路先訪問(23日・24日)

卒業生の進路先を訪問し、卒業生本人及び進路先の現状を把握し、卒業生の社会生活が円滑なものとなるよう、卒業生や進路先に対し可能な支援を行います。また、進路先で得られた情報等を在校生への指導に生かし、進路指導の充実を図るとともに、進路先と学校で、緊密な連携を取れるようにしています。